

## 新規格 IEC 62368-1 のグローバル市場導入について

IEC 国際電気標準会議 TC108 は、2018 年 10 月 4 日に、IEC 62368-1: 2018 「オーディオ・ビデオ、情報および通信技術機器 - 第 1 部: 安全要求事項」の第 3 版を正式にリリースしました。現在の安全規格である「IEC 60950-1」と「IEC 60065」の 2 つに置き換わるものであり、CE および CB 認証の新しい基準となるものです。2020 年 12 月 20 日の強制実施日より前に、IEC 62368-1 は 1 年間実施されており、さまざまな国の要件に多くの変更が加えられています。テュフズード (TÜV SÜD) は、以下に世界各国の IEC62368-1 の安全規格対応状況をまとめました。国際認証の円滑な実施、グローバル市場への迅速な参入、製品の競争力向上にむけ、多くの電子製品業界のメーカーでは、お役に立てますと幸いです。

地域	国	IEC 62368-1 検査 結果採用可否	IEC62368:2014 (Ed 2)適応	IEC 62368:2018 (Ed 3)適応
アジア	中国	可	○	○
	日本	可	○	
	韓国	可		○
	インド	否		
	マレーシア	可	○	○
	シンガポール	可	○	○
	台湾	否		
	タイ	否		
	ベトナム	否		
中東	イスラエル	可	○	○
	サウジアラビア	可	○	○
	アラブ首長国連邦	可	○	○
	クエート	可	○	○
ヨーロッパ	ユーラシア経済連合 (EEU)	可	○	○
	ウクライナ	可	○	○
南アメリカ	アルゼンチン	可	○	○
	ブラジル	可	○	
	チリ	否		
	メキシコ	可	○	○
オセアニア	オーストラリア	可	○	
	ニュージーランド	可	○	
アフリカ	南アフリカ	可	○	○

注意:

1. サウジアラビアでは 2021 年 7 月 1 日以降、IEC 60065 と IEC 60950-1 の規格を採用しない。  
2022 年 12 月 30 日以降は IEC 62368-1:2014 (Ed 2)の規格を採用しない。
2. アラブ首長国連邦では 2021 年 12 月 20 日以降、IEC 62368-1:2014 (Ed 2) の規格を採用しない。
3. オーストラリアでは 2022 年 2 月 15 日以降、IEC 60065 と IEC 60950-1 の規格を採用しない。

\* 以上は、2021 年 12 月 1 日時点でのご参考程度の情報。

**取扱注意**

**2021. 12. 27**

出典:テュフズード(TÜV SÜD)認証検測(中国)有限公司上海支社の web サイト